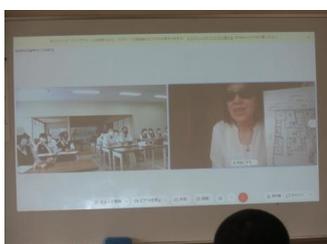


写真



＼「学びのバリアフリー事業」リモート授業！！！！／

9月7日（火）

「熊谷家」を舞台に実施してきた「学びのバリアフリー事業」のまとめとして、リモート授業が行われました。

福祉系列の2・3年生が、録音した熊谷家の案内ガイダンスを再生し、説明文章の作成にあたって工夫した点や疑問点などを発表し、宮坂先生と半田先生にインターネット回線を通じて、こうしたらもっと良いのではないかと指導いただくとともに質問に対して回答いただきました。

目の不自由な方に展示物を説明するにあたって、あまり多くの情報を説明しすぎないように絞って作成したこと、説明する物の配置（場所）については、時計の時刻で表現するようにしたことなど、工夫を凝らすとともに、色についてどのように説明をしたら良いのか悩んだようです。

先生方からは、説明文が良くまとめられていることをお褒めいただくとともに、「位置については、目の前の物は時計の配置で分かるが、部屋の位置関係などは方位で示すなどした方が分かりやすい」「色については、明るいか温かみのある感じとか、自分が感じたことを伝えるとよく分かる」など、ご助言いただきました。

今日ご指導いただいた点を整理し、修正したガイダンスを作成し、事業は完了する予定です。

新型コロナウイルス感染症が終息し、完成した案内ガイダンスを、熊谷家を訪れる目の不自由な方々に活用していただく日が早く来ることを期待します。

大田市教育魅力化コーディネーター（邇摩高校） 森本

邇摩高 HP はコチラ ⇒ <https://www.nima.ed.jp/>